

中部地区 流域治水協議会

令和5年5月24日 第3回協議会



要旨

- 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、国、自治体、住民等のあらゆる関係者が協働して、地域の特性に応じハード・ソフトの両面から取り組む治水対策「流域治水」を推進。
- 「流域治水」の推進のため、あらゆる関係者が参画する「流域治水協議会」を立ち上げ、協働体制を構築。
- あらゆる関係者が協働して行う治水対策の全体像を「流域治水プロジェクト」としてとりまとめ公表。

流域治水の推進

- 気候変動の影響による災害の頻発化・激甚化に対応するため、**あらゆる関係者**（国・県・市町・住民等）により、地域の特性に応じ、
 - ①氾濫をできるだけ防ぐ対策
 - ②被害対象を減少させるための対策
 - ③被害の軽減・早期復旧・復興のための対策
 を**ハード・ソフト一体**で多層的に進める。
- あらゆる関係者が協働して、「流域治水プロジェクト」を策定し、実行

①氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

雨水貯留機能の拡大 集水域
 [県・市、企業、住民]
 雨水貯留浸透施設の整備、ため池等の治水利用

流水の貯留 河川区域
 [国・県・市・利水者]
 治水ダム等の建設・再生、利水ダム等において貯留水を事前に放流し洪水調節に活用

[国・県・市]
 土地利用と一体となった遊水機能の向上

持続可能な河道の流下能力の維持・向上
 [国・県・市]
 河床掘削、引堤、砂防堰堤、雨水排水施設等の整備

氾濫水を減らす
 [国・県]
 「粘り強い堤防」を目指した堤防強化等

県・都道府県 市・市町村 []:想定される対策実施主体



③被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

土地のリスク情報の充実 氾濫域
 [国・県]
 水害リスク情報の空白地帯解消、多段型水害リスク情報を発信

避難体制を強化する
 [国・県・市]
 長期予測の技術開発、リアルタイム浸水・決壊把握

経済被害の最小化
 [企業、住民]
 工場や建築物の浸水対策、BCPの策定

住まい方の工夫 氾濫域
 [企業、住民]
 不動産取引時の水害リスク情報提供、金融商品を通じた浸水対策の促進

被災自治体の支援体制充実
 [国・企業]
 官民連携によるTEC-FORCEの体制強化

氾濫水を早く排除する
 [国・県・市等]
 排水門等の整備、排水強化

8

各水系の状況

<プロジェクトの状況>

- 一級水系：令和3年3月策定・公表
- 二級水系：令和3年8月策定・公表

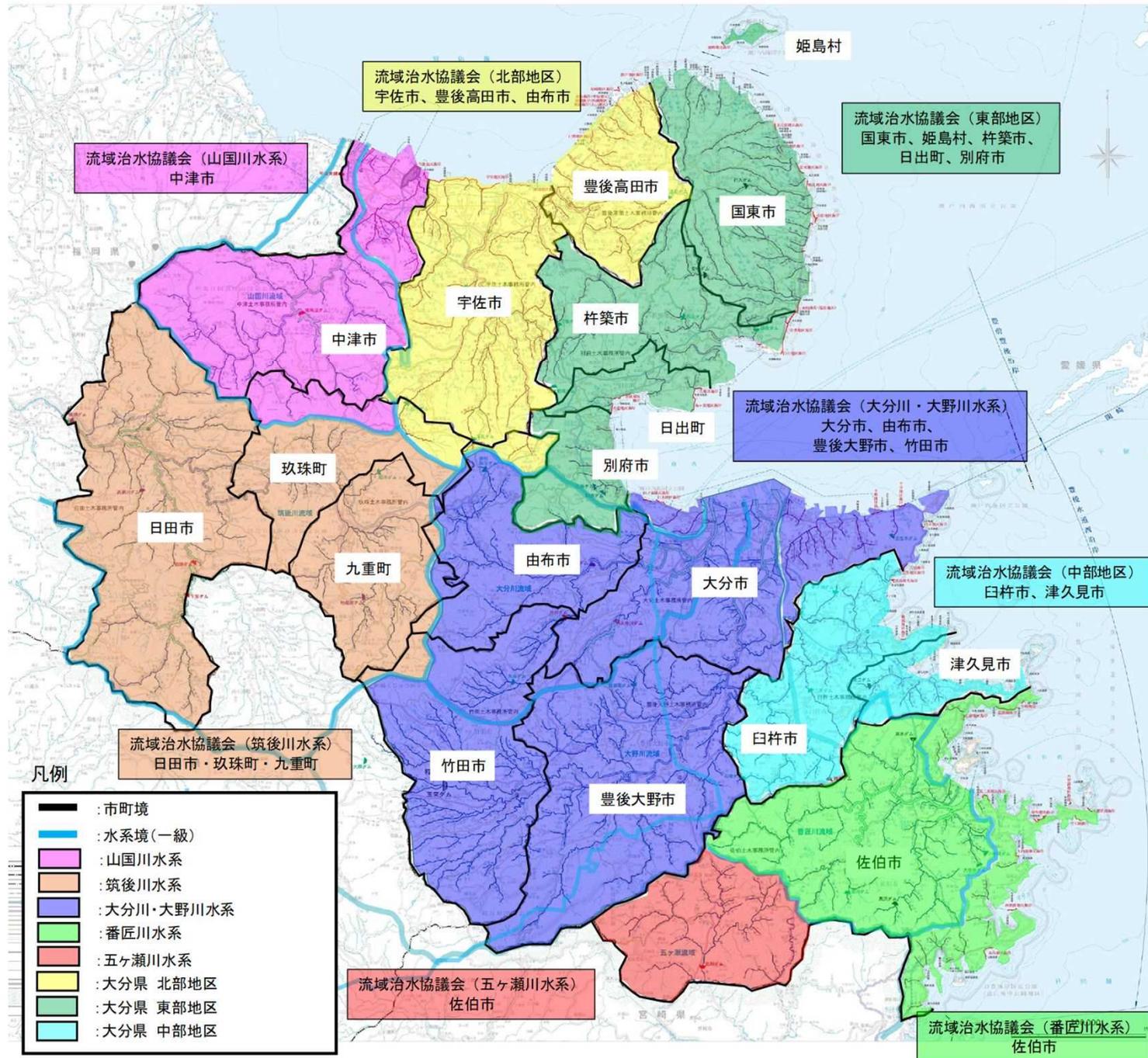
<協議会設置単位>

水系名	協議会名
山国川	山国川流域治水協議会
大分川・大野川	大分川・大野川水系流域治水協議会
番匠川	番匠川流域治水協議会
筑後川	筑後川・矢部川流域治水協議会
五ヶ瀬川	五ヶ瀬川水系流域治水協議会
高田・中津・宇佐土木管内	北部地区流域治水協議会
国東・別府土木管内	東部地区流域治水協議会
臼杵土木管内	中部地区流域治水協議会

<協議会構成員>

〇〇市 市長	大分県 土木建築部 建築住宅課 課長
大分県 生活環境部 防災対策企画課 課長	大分県 〇〇振興局 農林基盤部 部長
大分県 農林水産部 農村基盤整備課 課長	大分県 〇〇振興局 〇〇水利耕地事務所 所長
大分県 農林水産部 森林保全課 課長	大分県 〇〇土木事務所 所長
大分県 農林水産部 森林整備室 室長	農林水産省九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 所長
大分県 土木建築部 河川課 課長	林野庁九州森林管理局 〇〇森林管理署 署長
大分県 土木建築部 砂防課 課長	森林整備センター 九州整備局
大分県 土木建築部 都市・まちづくり推進課 課長	気象庁 大分地方気象台 台長
大分県 土木建築部 公園・生活排水課 課長	国土交通省九州地方整備局 〇〇河川国道事務所 所長

流域治水協議会設置範囲



各機関の取り組み内容について

大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○令和元年東日本台風をはじめ、平成30年7月豪雨など全国的に近年激甚な水害が頻発していることを踏まえ、中部地区においても**平成9年、平成23年、平成29年と度重なる豪雨災害・台風被害を受けている**ことから、事前防災対策を進める必要があるため、**あらゆる関係者（国、都道府県、市町村、住民等）**の取り組みを連動させ、既往出水と同規模程度の洪水を安全に流下させるなど、**中部地区における浸水被害の軽減**を図る。

白杵川 浸水状況 (H9.9)



白杵川 被災状況 (H23.9)



熊崎川 浸水状況 (H23.9)



被災状況 (H29.10)



津久見川 浸水状況 (H29.10)



凡例

- : 二級水系 整備計画策定済
- : 市町境
- : 中部地区流域治水協議会

大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～



白杵市：防災教育

【大分県、白杵市】
中ノ川ダム洪水調整機能強化、事前放流

【大分県】
熊崎川 護岸整備
河道掘削 等

【大分県、白杵市】
末広ダム洪水調整機能強化
事前放流

【白杵市】
下水道等の排水施設の整備

- : 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- : 被害対象を減少させるための対策
- : 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



津久見市：避難訓練



白杵市：水防訓練

【大分県】
白杵川 護岸整備
河道掘削

【大分県】
青江ダム洪水調整機能強化

- 【大分県】
- ・中小河川等における避難行動支援の充実
 - ・マイタイムラインの活用促進
 - ・防災教育等の実施

- 【大分地方気象台】
- ・線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善
 - ・地域における気象防災業務の強化
 - ・洪水キキクルと水害リスクラインの統合表示

- 【津久見市】
- ・洪水ハザードマップのリニューアル
 - ・内水ハザードマップの作成
 - ・防災教育、避難訓練等の実施・支援
 - ・避難路整備

- 【津久見市】
- 元越川 河道整備
 - 福川 河道掘削・樹木伐採
 - 屋敷川 河道整備
 - 福良川 河道掘削
 - 西ノ内川 樹木伐採
 - 大久保川 護岸改修
 - 弁治川 護岸改修

- 【白杵市】
- ・防災教育、避難訓練等の実施・支援
 - ・防災マップ作成
 - ・アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信

【大分県】
津久見川 護岸整備、橋梁架替 等
彦の内川 護岸整備、橋梁架替 等

- 【森林整備センター】
- ・水源林造成事業による森林の整備・保全（19箇所）

- 【津久見市】
- ・立地適正化計画の策定

【大分県、白杵市】
乙見ダム洪水調整機能強化
事前放流

- 【白杵市】
- ・立地適正化計画の策定

【大分県、白杵市】
野田ダム洪水調整機能強化



大分県：津久見川護岸整備

- 【大分県】
- ・砂防堰堤の整備（14箇所）：▼
 - ・急傾斜地崩壊対策施設の整備（19箇所）：~
 - ・森林整備・治山対策（12箇所）
 - ・水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発
 - ・防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化（〇〇箇所）

- 【白杵市】
- ・農業用ダムにおける貯留水の事前放流
 - ・下水道等排水施設の整備

大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	護岸整備、河道掘削	大分県	[進捗率100%]		
		河道整備、河道掘削、樹木伐採	津久見市	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率20%]
	流水の貯留 機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、臼杵市	[進捗率100%]		
		水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発 防災重点ため池の耐震化・洪水調整機能の強化	大分県	[進捗率100%]		
	内水氾濫対策	下水道等の排水施設の整備	臼杵市	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率20%]
	土砂災害対策	砂防堰堤の整備 急傾斜地崩壊対策施設の整備	大分県	[進捗率100%]		
		森林整備、治山整備	大分県、大分森林管理署、 森林整備センター	[進捗率100%]		
		水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター	[進捗率100%]		

被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	臼杵市、津久見市 (大分県)	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率20%]
-----------------	----------------------------	------------	-------------------	----------	----------	----------

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方气象台	[進捗率100%]		
	土地の水災害リスク情報の充実	洪水キキクルと水害リスクラインの統合表示	大分地方气象台	[進捗率100%]		
		中小河川等における避難行動支援の充実	大分県	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率20%]
		ため池ハザードマップの作成支援、水位計・監視カメラの設置	大分県	[進捗率100%]		
		アプリ、SNS等を活用した防災情報の配信	臼杵市	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率20%]
	避難体制等の強化・防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方气象台	[進捗率100%]		
		マイタイムラインの活用促進	大分県、臼杵市、津久見市	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率20%]
		防災教育、避難訓練の実施・支援	大分県、臼杵市、津久見市	[進捗率100%]		
		内水ハザードマップの公表、内水対策の検討	津久見市	[進捗率80%]	[進捗率50%]	[進捗率20%]

中部地区における対策内容

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【大分県(臼杵土木)】 大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

臼杵川浸水写真(H9年9月)



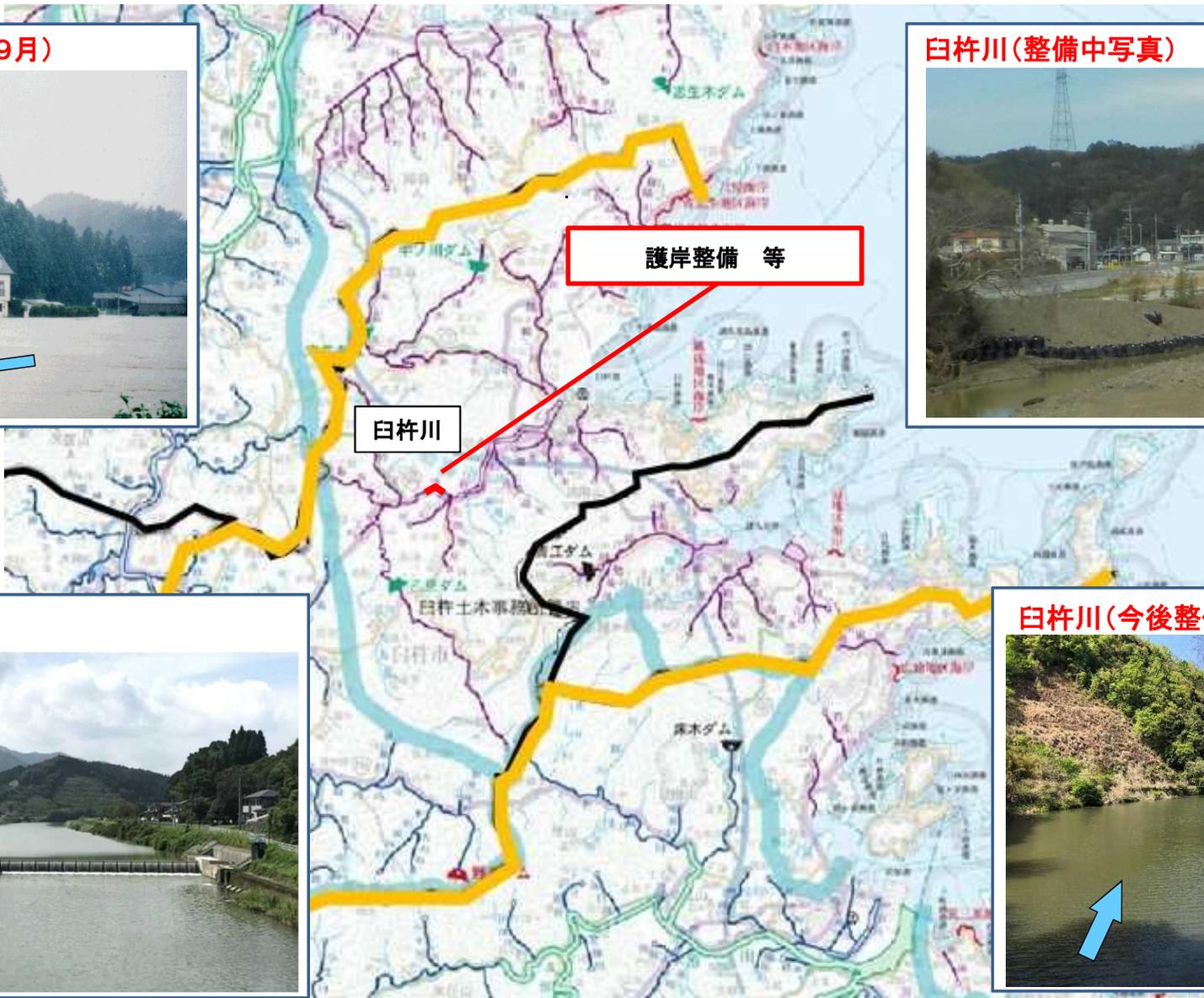
臼杵川(整備中写真)



臼杵川(整備済区間)



臼杵川(今後整備区間)



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	護岸整備、河道掘削	大分県	▶		

【大分県(臼杵土木)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

熊崎川浸水写真(H23年9月)



熊崎川(整備中写真)



護岸整備、橋梁架替
堰改築、河道掘削 等

熊崎川

熊崎川(整備済区間)



熊崎川(今後整備区間)



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	護岸整備、河道掘削	大分県	▶		

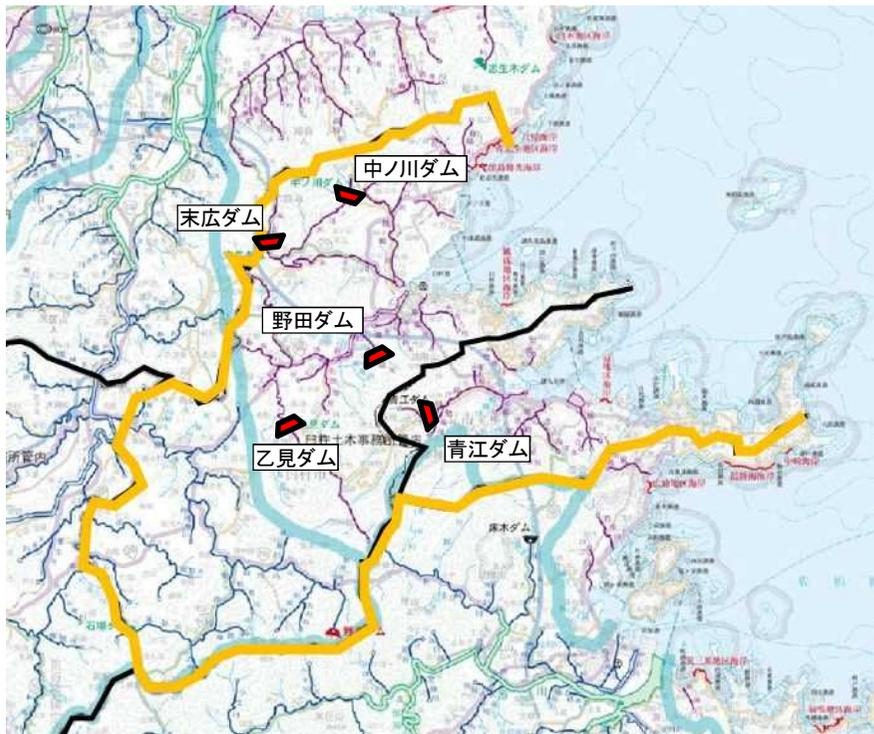
■過去に発生した出水による対策として屋敷川の河道整備を実施(令和5年6月完成予定)、福良川においては河道掘削を行った結果、流下能力の維持向上が図られた。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	河道整備・河道掘削	津久見市	▶	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

■既存ダムの洪水調節機能の強化

- ダムによる洪水調節は、下流の全川にわたって水位を低下させ、堤防の決壊リスクを低減させるのに加え、内水被害等を軽減する有効な治水対策である。
- 末広川水系、臼杵川水系及び青江川水系において、緊急時に既存ダムの有効貯水容量を洪水調節に最大限活用できるよう、事前放流の実施等についてダムの管理者及び関係利水者と治水協定を令和3年3月30日締結。



【治水協定締結者】

大分県土木建築部、大分県農林水産部、臼杵市

ダム名	有効貯水容量 (万m3)	洪水調節容量 (万m3) ※1	洪水調節可能容量 (万m3)	水害対策に使える容量 (万m3)
末広ダム	196.7	164.0	7.0	171.0
中ノ川ダム	82.3	52.1	6.7	58.8
乙見ダム	169.7	129.7	7.0	136.7
野田ダム	40.4	30.5	1.2	31.7
青江ダム	1380.0	105.0	10.7	115.7
合計	1869.1	481.3	32.6	513.9

※1 水利用への補給を行う可能性が低い期間等において水位を低下させた状態とする。
貯水池運用を行うことにより確保可能な容量を含む

○水害対策に使える容量 (ダム)

・協定前：約481万m³ → 協定後：約514万m³

約33万m³の増加

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流水の貯留機能の拡大	既存ダムの洪水調節機能の強化	大分県、臼杵市	▶		

【大分県(砂防課)】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

<凡例>

▼ 砂防堰堤等の整備 14箇所

〰 急傾斜地崩壊対策施設の整備 19箇所

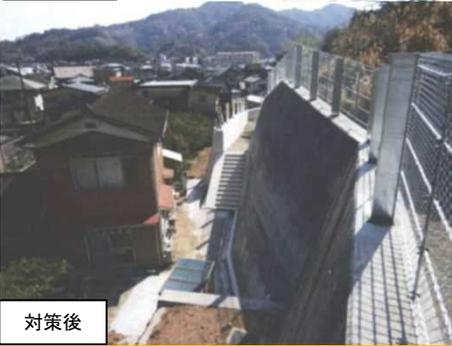
■ 砂防対策
対策内容 砂防堰堤工、擁壁工等

砂防堰堤の整備	急傾斜地崩壊対策施設の整備	
奥園川	2号深江地区	家野地区
福良川	双葉南地区	栗林地区
迫ノ奥川	栃原地区	平岡地区
井無田川2	上宮本南地区	浦代南地区
日見川2	津久見浦地区	田中地区
高浜川	徳浦宮町地区	警固屋南地区
網代川2	徳浦本町地区	道尾地区
鳩浦川1	彦之内地区	
風成川2	福良西地区	
徳浦宮川1	2号海添地区	
鬼丸川6	鬼丸地区	
長幸川	通地区	
門前川		
須久保川二支溪		

【急傾斜】上宮本南地区



対策前



対策後

令和4年度の実施
急傾斜施設の整備



令和5年度の実施
・砂防関係施設の整備

【砂防】日見川2



令和4年度の実施 砂防関係施設の整備

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	砂防堰堤の整備 急傾斜地崩壊対策施設の整備	大分県	▶		

(氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策)

■農地・農業水利施設を活用した流域の防災・減災の推進

【防災重点農業用ため池の耐震化・洪水調節機能の強化】

・R4は県内51箇所について、堤体の耐震化を行い、農業用ため池が有する洪水調節機能を強化を行った

・R5は県内53箇所の予定



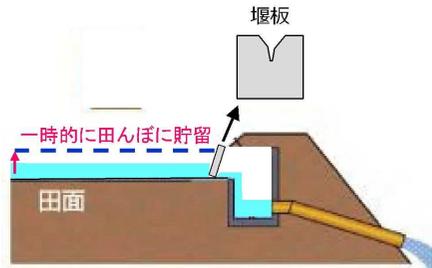
【水田の貯留機能向上に向けた普及・啓発】

R4 取組状況

・R3に検証した結果を踏まえ、排水路流域単位で県内9地区のデータ収集を行い、洪水抑制効果の検証を行った

R5 取組内容

・県内10地区で引き続き、田んぼダム堰板を設置し、現地実証を継続予定
 ・R3～R5までの実証結果をとりまとめた効果検証結果資料を作成予定



■流水の貯留機能の拡大

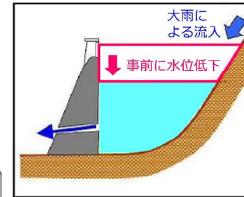
【農業用ダム・ため池の事前放流】

- ・農業用ダムの事前放流による治水活用
 ⇒ 県内25ダム（中部地区流域4ダム（乙見・中ノ川・末広・野田））
- ・ため池の事前放流による治水活用
 ⇒ 県内1,029箇所のため池管理者に対し、事前放流の取り組みを推進

農業用ダムの活用

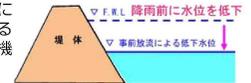
- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げる等によって洪水調節機能を発揮。
- 降雨をダムに貯留し、下流域の氾濫被害リスクを低減。

【各地区の状況に応じて、放流水を地区内の調整池等に貯留】



ため池の活用

- 大雨が予想される際にあらかじめ水位を下げる等によって洪水調節機能を発揮。



- 農業用水の貯留に影響のない範囲で、洪水吐にスリット（切り欠き）を設けて貯水位を低下させ、洪水調節容量を確保。



(被害の軽減、早期復旧・復興のための対策)

■水害リスク情報の提供・充実

【ため池ハザードマップ作成支援】

- ・大分県がR2までに作成した浸水想定区域図をもとに、各市町村において、ため池ハザードマップを作成
- ・ハザードマップ作成が必要な1,013箇所（廃止予定除く）のすべてをR4までに作成済。

【ため池への水位計・監視カメラの設置】

- ・ため池に水位計・監視カメラを設置し、豪雨時の適切な避難行動に備える
- ・R4は県内24箇所設置
- ・R5は県内約20箇所設置予定



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流域の雨水貯留機能の向上	防災重点ため池の耐震化・洪水調節機能の強化 水田の貯留機能向上に向けた復旧・啓発 農業用ダム・ため池の事前放流	大分県	[Red arrow indicating progress]		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	ため池への水位計・監視カメラの設置	大分県	[Green arrow indicating progress]		

大分県森林保全課
大分県森林整備室
大分森林管理署
森林整備センター

大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ 森林整備、治山対策【氾濫河川上流域における森林整備、治山対策の実施】

森林は水源涵養機能や山地災害防止機能等の公益的機能を有しており、この機能の適切な発揮に向け森林整備、治山対策を推進。



森林整備による浸透能の向上効果



治山事業の実施による流木・土砂の流出抑制効果



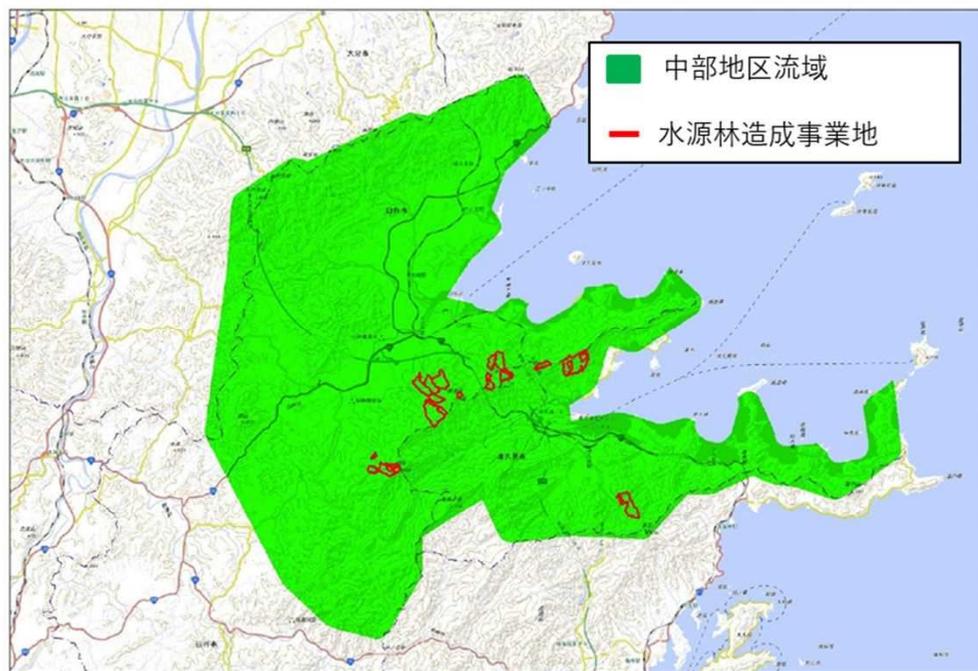
区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	森林整備、治山整備	大分県、大分森林管理署、森林整備センター	▶		

令和5年度の取組

水源林造成事業による森林の整備・保全

- ・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
 - ・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。
- 中部地区流域における水源林造成事業地は、約19箇所（森林面積 約280ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。

中部地区流域における水源林造成事業地



【出典】国土院地質院発行2.5万分1地形図
【電子地形図25000】(国土院地質院)を加工して作成

水源林の整備



森林整備実施イメージ



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	水源林造成事業による整備・保全	森林整備センター	▶		

中部地区における対策内容

被害対象を減少させるための対策

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■ 立地適正化計画の策定（臼杵市）

○土地利用・住まい方の工夫として、立地適正化計画の策定に取り組む。

【参考】臼杵市立地適正化計画作成までの流れ（案）

令和2年度

(1)上位計画、関連計画との整合性の確認

(2)都市の現状把握及び課題の分析

(3)まちづくり方針の検討

令和3年度

(4)住民意向の把握

(5)都市機能誘導区域・居住誘導区域の検討

- 1)設定方針の検討
- 2)都市機能誘導区域・居住誘導区域の設定

令和4年度

(6)目標値の設定および
施策達成状況に関する評価方法の検討

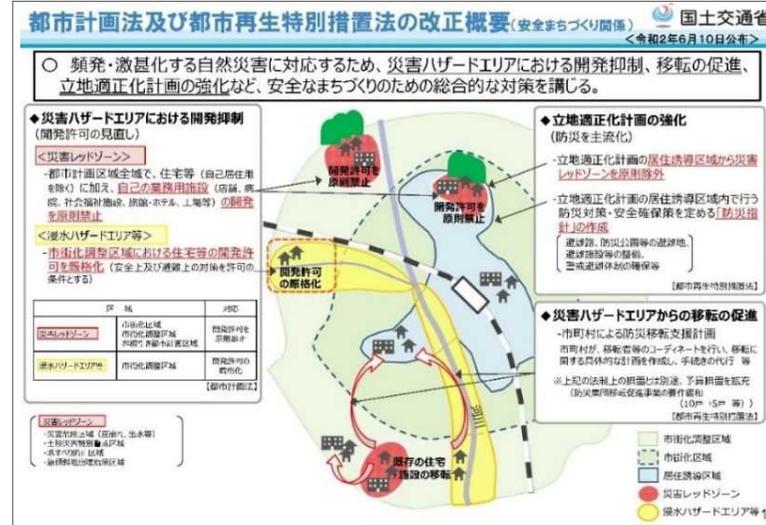
(7)立地適正化計画(案)の作成

令和5年度

(8)市民説明会の実施

(9)パブリックコメントの実施

(10)立地適正化計画の策定



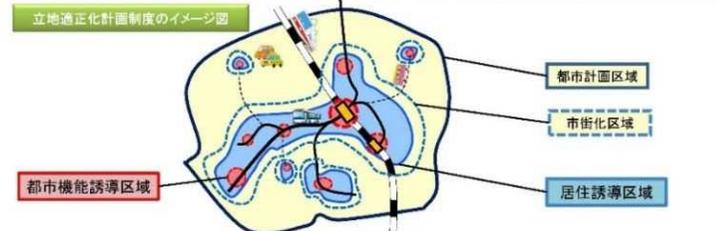
～はじめに～ ①立地適正化計画について

(1)立地適正化計画制度の創設

○市町村マスタープランにコンパクトシティを位置づけている都市が増えています。一方で、多くの都市ではコンパクトシティという目標のみが示されるにとどまっているのが一般的で、何をどう取り組むのかという具体的な施策まで作成している都市は少ないのが現状です。

○また、コンパクトシティ形成に向けた取組については、都市全体の観点から、居住機能や都市機能の立地、公共交通の充実等に関し、公共施設の再編、国有財産の最適利用、医療・福祉、中心市街地活性化、空き家対策の推進等のまちづくりに関わる様々な関係施策と連携を図り、それらの関係施策との整合性や相乗効果等を考慮しつつ、総合的に検討することが必要です。

○そこで、より具体的な施策を推進するため、平成26年8月に「立地適正化計画」が制度化されました。これは、都市計画法を中心とした従来の土地利用の計画に加えて、居住機能や都市機能の誘導によりコンパクトシティ形成に向けた取組を推進しようとしているものです。



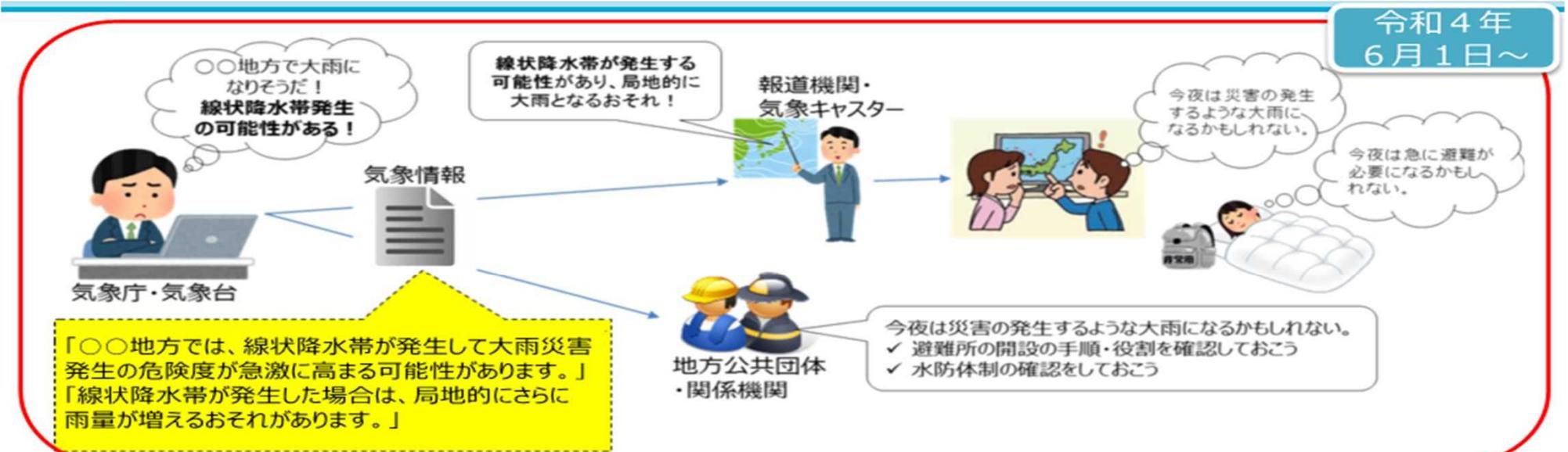
区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の策定	臼杵市(大分県)	短期	中期	中長期

中部地区における対策内容

被害の軽減・早期復旧・復興のための対策

【R4取組】

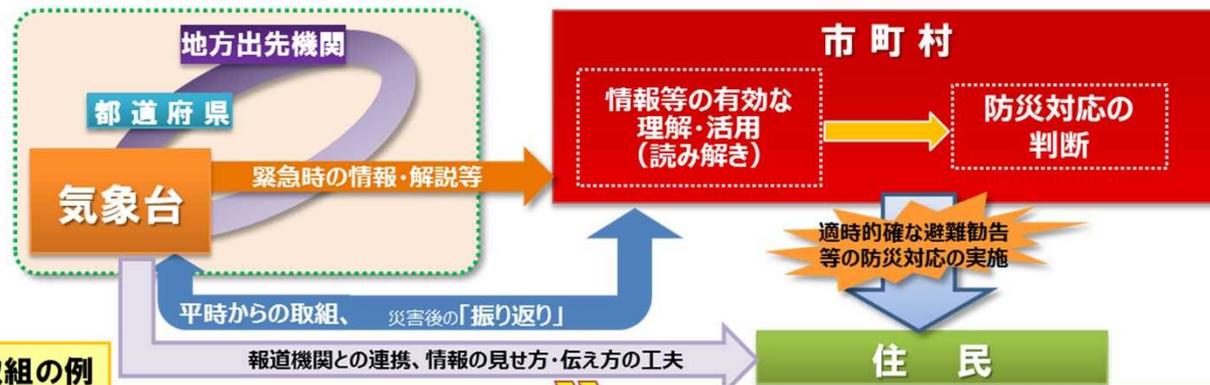
線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台	→		

【 R4取組】

地域における気象防災業務の強化(気象庁の取り組み)



具体的な取組の例

平時

- ✓気象台長の市町村長との「顔の見える関係」を構築・深化
- ✓「気象防災データベース」による気象特性・災害リスクの共有

※市町村毎のデータベースのイメージ
 基礎データ(人口、地形・地盤、道路・河川等の地理情報)
 地域特性(気象特性、災害特性、活断層、火山等)
 災害履歴と災害時の気象状況及び地震・火山活動の状況 等

- ✓防災気象情報の理解・活用のための 実践的な研修・訓練等の実施



自治体防災担当者を対象としたワークショップ

- ✓防災の現場で活躍する「気象防災の専門家」として、気象予報士等を育成・活用
- ✓地域に根ざした気象台職員育成の推進

緊急時

- ✓防災気象情報の適時的確な発表及び解説
- ✓ホットラインや予報官コメントにより予報官の危機感を確実に伝達
- ✓災害対応支援のため気象防災対応支援チーム(JETT)を派遣(平成30年5月創設)



災害後

- ✓市町村等と共同で「振り返り」、不断に取組を改善

○平時においては、情報利活用のための実践的な研修等の取り組みの中で、気象情報を活用した「自治体向け防災対応ワークショップ」の実施や、「防災士養成研修への講師の派遣」などを行う。

○災害発生後には、市町村等と共同で振り返りを実施する。
 このことにより、防災気象情報や地方公共団体支援の更なる改善に繋がるとともに、気象台及び市町村等の双方の防災対応について相互の理解を深め、地域の気象防災力の強化を図る。

○令和4年度から、地域における気象防災業務支援のさらなる強化の取組として、リスクコミュニケーション推進官、要配慮者対策係、流域治水対策係を新たに設置。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台	▶		

【 R4取組】

地域における気象防災業務の強化(気象庁の取り組み)

防災気象情報の理解・活用のための実践的な研修・訓練等の実施



日付	参加人数(名)	取組内容
2022/5/10	15	大分県警察署 災害担当者研修 災害警備の中核となる県下各警察署の災害担当者対象の講義
2022/6/15	33	大分県消防職員初任教育研修 今年度に採用された消防職員対象の講義
2022/7/26	26	大分市教職員防災士養成講座 大分市内の小学校、中学校及び義務教育学校教職員対象の講義
2022/9/30	35	令和4年度大分県防災士養成研修(社会福祉関係者対象) 大分県主催の防災士養成研修における講義
2022/10/4	64	令和4年度大分県防災士養成研修(県立学校教職員対象) 大分県主催の防災士養成研修における講義
2022/10/29～ 2023/1/31	399	令和4年度大分県防災士養成研修における講義

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災啓発活動	地域における気象防災業務の強化	大分地方気象台	▶		

【R4取組】

気象庁HPの洪水キキクルと水害リスクラインとの統合表示

洪水に関する危険度情報の一体的発信

「国管理河川の洪水の危険度分布※」
(水害リスクライン)

※ 大河川のかみめ細かな越水・溢水の危険度を伝える

「洪水警報の危険度分布※」
(洪水キキクル)

※ 中小河川の洪水危険度を伝える



自治体・住民が
それぞれの詳細なリスク情報を
洪水キキクルページ (気象庁HP)
でワンストップで確認可能に

令和5年
2月16日
運用開始

区分	対策内容	小項目	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	洪水キキクルと水害リスクラインの統合表示	大分地方气象台	▶		

【 R5取組】

観測の強化

- ・ 陸上観測
- ・ 気象衛星観測
- ・ 局地的大雨の監視
- ・ 洋上観測

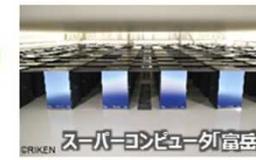


次期ひまわり
(令和10年度までに打上げ)



予測の強化

- ・ スーパーコンピュータシステムの整備
- ・ 梅雨期の集中観測、関連実験設備（風洞）の強化
- ・ 「富岳」を活用した予測技術開発

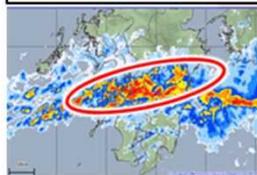


順次反映

情報の改善

令和3(2021)年

線状降水帯の発生をお知らせする情報
(6/17提供開始)



「**明るいうちから早めの避難**」・・・段階的に**対象地域を狭めていく**

令和4(2022)年～

広域で半日前から予測
(6/1提供開始)

令和6(2024)年～

県単位で半日前から予測

令和11(2029)年～

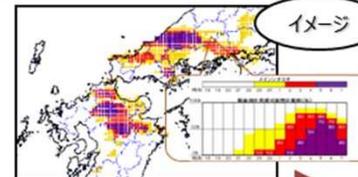
市町村単位で危険度分布形式の情報を半日前から提供

令和5(2023)年～

直前に予測
(30分前を目標)

令和8(2026)年～

さらに前から予測
(2～3時間前を目標)



「**迫りくる危険から直ちに避難**」・・・段階的に**予測時間を延ばしていく**

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災気象情報の改善	線状降水帯による豪雨に対する情報提供の改善	大分地方気象台	▶		

◆消防学校へ講師派遣

令和5年度も継続

・令和4年6月16日(木) 大分県消防学校

→新たに採用された消防職員に対し河川課と砂防課から講師を派遣し防災について講演を行いました。



◆その他 研修等講師派遣

令和5年度も継続

【臼杵土木事務所】

・臼杵支援学校合同防災訓練:令和4年12月9日(金) 臼杵支援学校

→災害時の防災協定締結先と避難訓練や防災教室を実施することで有事の際の連携を強化するとともに、生徒への防災・減災意識の向上を図りました。



・津久見川「新港橋」の床版イベント:令和4年6月4日(土) 地元の小学生

→地元小学生を対象に災害や土木についての座学や現場見学会を実施し、防災に対する知識の向上を図ると共に、建設業に対して興味・関心を高めた。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制の強化	防災教育等の実施	大分県	■	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

○ ソフト対策として、おおいたマイ・タイムラインの活用促進を行い、被害の軽減を図る。

おおいたマイ・タイムラインシート

おおいたマイ・タイムライン ～わが家の避難計画～ Ver.3(R3.5.20改訂)

警戒レベルと警戒レベル相当情報(防災気象情報)

警戒レベル1 早期注意情報 (気象庁が発表) 今後、気象状況悪化のおそれあり	警戒レベル2 大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁が発表) 気象状況が悪化	警戒レベル3 高齢者等避難 (市町村が発令) 災害のおそれあり	警戒レベル4 避難指示 (市町村が発令) 災害のおそれが高まっている	警戒レベル5 緊急安全確保 (市町村が発令) 災害発生または切迫
—	氾濫注意情報	大雨・洪水警報 氾濫警戒情報	土砂災害警戒情報 氾濫危険情報 高潮警報	大雨特別警報 氾濫発生情報 高潮氾濫発生情報

警戒レベルに応じた家族の行動

災害への心構えを高める	自分や家族の避難行動を確認	高齢者等は危険な場所から避難	危険な場所から避難	命の危険、直ちに安全確保
<ul style="list-style-type: none"> 避難先や避難経路を再確認する 非常持出袋の中身を再確認する 家族の予定を確認する 持病薬や体調に応じた薬を準備する 車で飛びさるやすい物を室内に片付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ハザードマップの確認 携帯電話の充電を完了しておく 家族の予定を確認する 窓の閉鎖、戸戸を固める お母さんに、避難する可能性があることを連絡する 窓ガラスにガムテープを貼っておく 	<p>わが家の避難スイッチ！ 警戒レベル3発令後に必ず避難する！！</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難経路の状況を確認 火の元、戸締まりを確認 近所に住んでいる一人暮らしのおばあちゃんに声かけしながら、非常持出袋を持って、おばあさんの家に避難開始！ 	<ul style="list-style-type: none"> おばあさんの家に家族全員が避難完了！ 気象情報を確認する おばあさんの家が危険な状況になりそうな場合は、大分公民館へ避難する ※避難した方が危険な場合は、そのまますばおばあさんの家で避難を検討する テレビやラジオで気象情報をチェックする 	<p>全員避難完了！</p> <p>自宅内の安全な場所へ避難</p> <p>2階以上に避難</p>

日頃から調べておくこと、備えておくこと

わが家の災害リスク・避難先	非常持出品	情報収集ツール
<ul style="list-style-type: none"> 浸水する深さ 想定 (3)m 近隣河川までの距離 (250)m 土砂災害警戒区域に入っている (いる / いない) 避難先①(お母さんの家)まで、徒歩・車で(10)分 避難先②(大分公民館)まで、徒歩・車で(7)分 ※自宅が危険な地域ではない場合や、マンションなど頑丈な建物の場合は、屋内待機や垂直避難(建物内の2階以上) 避難先までの危険な場所・特徴 (避難先1道路が狭い 避難先2高い階段がある、街灯が少ない) 	<ul style="list-style-type: none"> 食料品 飲料水 貴重品 着替え 懐中電灯 毛布 携帯電話の充電器 電池 マスク アルコール消毒液 体温計 ハザードマップ ※忘れてませんか？ 常備薬 お薬手帳 ↓その他に準備する物も書いておこう！ 紙オムツ 生理用品 ドッグフード ビニール手袋 タオル ウェットティッシュ 	<ul style="list-style-type: none"> おおいた防災アプリ 県民安全・安心メール 市町村防災メール テレビ 防災ラジオ 大分地方気象台HP おおいた防災ポータル

地域の訓練支援

【1 避難させ隊】

- 地元の団体（NPO、防災士会）、住民主体の訓練への支援
- ・地元NPOや防災士会、住民による「地域特性に即した防災訓練」
 - ・地域コミュニティ主体の継続性のある「地域に根ざした防災活動」

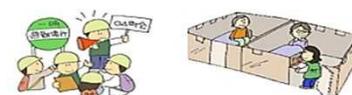
(ステップ1)地域課題等の意見交換

(ステップ2)防災学習会、訓練計画作成



(ステップ4)避難訓練実施

(ステップ3)DIG(災害図上訓練)等



【2 高齢者福祉施設等の避難訓練支援】

- 福祉団体や住民と連携した高齢者施設の訓練への支援
- ・地域の福祉団体との協働による避難訓練の実施
 - ・各施設の実態に即した避難確保計画見直しへの助言

(ステップ1)施設との打ち合わせ等

(ステップ2)地域住民への説明等

(ステップ3)避難訓練実施

- ・地域住民と一体となった避難訓練
- ・近隣施設は避難訓練を視察



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	マイタイムラインの活用促進	大分県、臼杵市、津久見市	短期	中期	中長期

避難体制等の強化

■防災教育の推進

市内小学校等に対し、「川の防災」について授業を行う。



地元防災士会と連携し、地域の水害について放課後児童クラブで講話。

川が増水したらどうなるか、洪水発生メカニズム等を動画で勉強。

■避難訓練の実施・支援

自主防災組織等が実施する水防訓練を支援。



土のう作成訓練(目明地区)

作成した土のうを常襲箇所に配備

■ジュニア防災リーダーの育成

○令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、養成講座を中止

○令和5年度は教育委員会と協働してジュニア防災リーダー養成講座を実施予定

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育、避難訓練等の実施・支援	臼杵市	▶		

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■内水ハザードマップの作成

■公共下水道事業計画区域における内水ハザードマップを作成し公表した。(R3)

- ・内水氾濫と外水氾濫（洪水）の違いを知ってもらうとともに洪水が発生しなくても発生するおそれのある内水被害の範囲について把握してもらう。
- ・内水による浸水情報や避難方法等の情報を住民に分かりやすく提供することで、平常時からの防災意識の向上と自発的な避難の心構えを養ってもらう。

■公共下水道事業計画区域における内水対策の検討をおこなった。(R4実績)

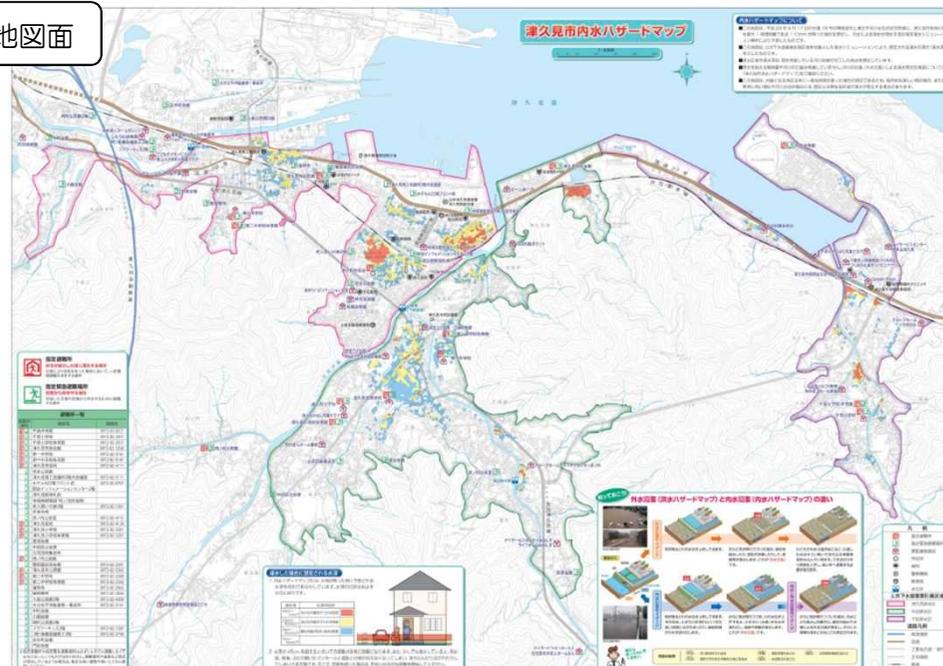
- ・内水氾濫と外水氾濫（洪水）発生を想定し、被害の軽減等を図るための対策を検討した。



平成29年9月17日台風18号による内水被害

情報面

地図面



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	内水対策の検討	津久見市	短期	中期	中長期

【津久見市】大分県中部地区流域治水プロジェクト

～大分県中部地区における被害の軽減に向けた治水対策及び流域一体の防災対策の推進～

■水防災啓発、防災教育等に関する取組【R4取組】

平成29年台風18号の被災から5年～復旧復興の歩みと未来～

平成29年の台風第18号の被災から5年が経過したことを踏まえ、当時の状況や復旧復興への歩みについてのパネル展示が行われました。

また、11月23日には鶴成悦久氏(大分大学減災・復興デザイン教育研究センター)、川村正人氏(大分県防災活動支援センター)を講師にお招きした市民研修会が行われました。

参加者は、防災に関する講演や模擬体験を通して、当時の気持ちや苦労を忘れないようにするとともに災害に対する知識の取得と防災意識の更なる向上が図れました。



区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育、避難訓練等の実施・支援	津久見市	▶		

【R5取組】

■水防災意識の醸成のための取り組み

・平成29年9月の台風第18号による被害を受け、同年度から実施された河川改修工事等も令和5年度中には完了の予定となっております。

この改修工事を契機に当市では、津久見川の周辺を歩いて楽しめる空間づくりの一環として「まちなかウォーカブル推進事業」を展開しており、橋の高質化や景観に配慮した護岸の整備など居住性の向上に加え、津波等の際には一時避難場所となる海拔12メートルの展望広場の整備を行うなど防災の拠点としての充実を図るとともに、これらを活用した地域住民への啓発や避難訓練、防災教育などの実施により確実な避難行動につなげる水防災意識の醸成に努めていきます。

■ハザードマップ活用による水防災意識の醸成

・ハザードマップを活用し、避難場所、避難経路及び避難方法などを再確認し、訓練などを通して水防災意識の醸成を図る。

■出前講座の開催

・コロナ禍で開催できなかった、各行政区や各種団体等での出前講座を再開し、避難所の運営方法や、防災活動を行っていく上での地域や防災士との連携についてなど、防災意識の向上、啓発を行っていく。

区分	対策内容	実施内容	実施主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	防災教育、避難訓練等の実施・支援	津久見市	▶		